

4月28日（日）13:30より、永吉秀司先生による作品解説会が行われました。会場には約40人の方々が訪れ、先生が説明する技法や、作品を描いたいきさつなどについて熱心に聞き入っていました。

また、実際に描く時に使用するローラーやヘラなどの道具を持参され、独自の表現方法につなげていることも話されました。

先生は「自分自身に甘えず、新しい方法を絶えず模索することが大切で、おごらず高みを目指していきたい」と今後の制作にかける思いを語られました。

まもなく大型連休の後半を迎えますが、弥彦の丘美術館で、永吉先生の神秘的・幻想的な作品をご覧になってください。

